

恋つなぐ世界一の架け橋

♡兵庫・淡路SA

昼は明石海峡を行き交う船を眺めながら、夜は七色にライトアップされた世界一のつり橋、明石海峡大橋や観覧車をバックに愛を語る――。

兵庫県淡路島の北端にある神戸淡路鳴門自動車道の淡路サービスエリア（SA）は今年4月、NPO法人・地域活性化支援センターが選ぶ「恋人の聖地」に認定された。

明石海峡大橋のたもとにあり、橋が開通した1998年にオープンした。高台から見る大橋や対岸の神戸の街の眺望が人気で、年間を通じて大勢の観光客が訪れる。高架橋

ライトアップされた明石海峡大橋と観覧車
兵庫県淡路市岩屋



を通じて上下線のSAを自由に行き来できるのも特徴だ。

地元の淡路島牛乳を使った

ソフトクリームが人気だ。下り線には冷暖房を備えた観覧車があり、最上部の標高135メートルからの景色は圧巻だ。

上り線のSAでは、隣接する「淡路ハイウェイオアシス」ゾーンがお薦め。裏手には四季折々の草花が楽しめる2つの公園・花の谷がある。

デートの締めくくりは、ライトアップされた明石海峡大橋と観覧車の夜景。「日本の夜景100選」にも選ばれ、大橋のライトアップは毎正時、虹色に変わる。上り線SAの「橋のみえる丘」からの眺めが素晴らしい。

夜景を見に津市から彼女と訪れた男子大学生(21)は「橋の通行料金がもっと安ければ、何回でも来たい」。

(藤本久格)

二人の思い出1ページ